

(活動報告書様式)

団体名	ぷらっとほーむ		
事業名	やまがたコミュニティツーリズム事業		
助成事業区分	協働助成事業(テーマ希望型)【テーマ:やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	471,959 円
		うち助成金額	465,000 円



■事業目的

まちとの接点が乏しくなりがちな若い世代がまちについて学んだり考えたりできる機会をつくるために、彼/彼女たちとともに実際に県内各地のまちを歩きながら、若い世代の目線からみて価値・魅力のある場所を発掘し、記録し、それを発信するとりくみを行いました。

■実施内容

(1) まちあるき講座の開催(計4回)

下記の四つのまちを若者たちと実際に歩きながら、その場所の魅力を発掘・記録するまちあるき講座を下記のように開催しました。

①2017/8/26 城下町上山まちあるき(講師:書肆犀・岩井哲氏):参加者7名。

②2017/9/18 明治期山形まちあるき(講師:立教大学・貞包英之氏):参加者26名。

③2017/9/30 湊町酒田まちあるき(講師:東北公益文科大学・渡辺暁雄氏):参加者7名。

④2017/9/30 城下町酒田まちあるき(講師:庄内地域史研究所・三原容子氏):参加者7名。

(2) 冊子『まちあるきのススメ@ヤマガタ 庄内・村山篇』の制作・発行

実際に歩いて気づいた面白さや魅力を伝える若者向けのまちあるきガイド『まちあるきのススメ@ヤマガタ 庄内・村山篇』(B5判、36頁、1,000部、take free)を制作・発行しました。

そして、それらを各地の公共施設など50箇所にて無料で頒布しました。

■事業成果及び今後の展望

(1) 事業成果

まちあるき講座を県内4地域で開催(参加者のべ47名)、参加した若者たちとともにまちや地域の魅力を発掘することができました。

また、実際に若者たちがモニターとなって調査・発掘したそれぞれのまちの魅力をデザインの力で効果的に示し、若い世代の目から見たまちの面白さを幅広く人びとに届けることができました。

(2) 今後の展望

各種助成金等を活用し、2018年度以降も引き続きとりくんでいきます。そうした活動の蓄積のもと、数年後を目標に若い世代が中心となった「まちあるきNPO」の立ち上げを実現できればと思っています。